令和２年度　　学校評価　　最終報告　府中市立第一中学校　　（根拠資料）

	中期経営目標【３年間】	短期経営目標【１年目】	目標達成のための手立て	評価	評価項目＜評価方法＞
確かな学力	幅広い視野を持ち、力強く挑戦し続ける生徒の育成 基礎･基本の定着 及び主体的に学び、協働し合う学習の充実	・付けたい「資質・能力」の育成に向け、ICT や書籍等を活用した基礎・基本の徹底と深い学びの充実	・付けたい「資質・能力」を育成するための指導方法の工夫・改善を行う。 ・ICT や書籍等の活用方法に関する職員研修を実施する。 ・広島県公立高等学校入試問題分析を踏まえた各教科定期試験における記述式評価問題の作成。	4 3 4 4 3	・「生徒の学び合い・教え合う場を意図的に設定した」「ペア・グループ等での解決活動や交流を行うことで深い学びにつなげた」の項目で肯定的な回答をした職員の割合は 93%で目標値の[90%]を上回った。 ・「職員研修で学んだ ICT や書籍の活用方法を授業に生かすことができた」と肯定的な回答をする職員の割合は 81%と目標値の[90%]に到達することができなかった。ICT の活用の頻度は増えたものの、苦手意識や活用場面に悩む教職員も少なくはない。今後も研修を重ね、生徒の効果的な学習につなげたい。 ・2 学期末のｱﾝｹｰﾄでは「ICT や書籍等の活用で学びが深まったと感じる」と回答する生徒の割合は 78.9%であったが、3 学期末のｱﾝｹｰﾄでは 86.5%と 7.6%上昇し、目標値の[80%]を上回った。 ・「授業がわかる、おもしろい、楽しみである」の３項目で肯定的な回答をする生徒はそれぞれ 91.3%、82.8%、70.7%と、全ての項目で目標値の[70%]を上回った。 ・「各教科において評価問題を開発することができた」と回答する職員の割合が 95%で目標をわずかに下回った。
		・主体的・対話的で深い学びに向けた授業改善	・「主体的な学び」を促す学習課題の設定と指導課程の工夫をした単元計画作成、及びグループによる相互授業観察を行う。 ・「振り返り」の指標を共有し、学習の内容をより効果的に振り返らせる。 ・学力調査・定期試験において、正答率 30%未満の生徒への定期試験期間中及び長期休業中の補充的学習を実施する。	3 4 3 3 4	・「府南学園の各校の研究授業に積極的に参加し、授業改善の視点を得ることができた」と肯定的回答をした教員は 81%、「校内授業研究を通して授業改善のために積極的に意見交換をした」と肯定的回答をした教員は 85.7%であった。 ・「主体的な学びを促す指導の工夫、対話的で深い学びに向けた学習過程の工夫を行った」と肯定的な回答をする職員の割合が 90.5%で目標値の[70%]を大きく上回った。 ◎振り返りの視点をもって振り返りができている生徒は 81.5%(目標値[90%以上])、一方で教職員の肯定的回答の割合は 84%で、生徒と教員の回答に開きができている。教職員間で振り返りの視点の共有化を進めていく必要がある。 ◎定期試験の結果が 30%未満の生徒が国語 8% 数学 13% 英語 15%で、総合 12%で目標値の[15%以下]を達成した。　　単元テスト等で 80%以上の生徒が 80%以上。2 学期の単元テスト国語 25% 社会 29% 数学 19% 理科 45% 英語 42%で総合 32% ◎全国学力・学習状況調査で課題がみられた問題を２学年で実施、正答率は国語 75.8%、数学 73.9%と正答率を 70%以上にさせるという目標を達成した。
豊かな心・健やかな体	自分の周りや地域へ感謝の心を持ち自主的に貢献活動などの行動ができる生徒の育成	・生徒支援の充実（積極的・組織的な生徒指導体制の充実） ・不登校生徒の減少	・生徒指導部会週 1 回開催による、情報共有化と計画的指導確立 ・Q-Uｱﾝｹｰﾄ分析結果を活かした集団づくりの推進 ・計画的な個人面談による生徒の実態把握 ・教室に入りにくい生徒に対する学習環境の整備	3	・「先生はあなたの良い所を認めてくれていますか」についての 1 学期の肯定的回答は 88.6%であった。2 学期のｱﾝｹｰﾄ結果は 87.3%と、1.3%減少した。体育的行事や文化的行事などの大きな行事や、部活動、学級を通して、生徒と教員との信頼関係を十分に築いていくことに課題がある。
		・生徒会活動等の充実による自己指導能力の育成及び自治活動の活性化	・生徒会活動や部長会を活性化し、生徒が主体的に活動する手立ての工夫を行う。（生徒朝会の定例化や集会で目標や課題の共有化を図る） ・学校行事や部活動を通して、生徒の主体的な活動を推進し、思いやりの心やリーダー性を発揮できる生徒を育てる。（学校・生徒会行事や執行部会・部長会・CS 活動等を活用する）	3 4 4	・「行事（体育大会・文化祭など）や生徒会活動（執行部・各種委員会など）、学級活動（係・班など）、部活動で、自分から進んで役割を果たそうとしている」というｱﾝｹｰﾄ項目に対する生徒の肯定的回答は 84.4%で、目標値の[90%]を下回った。 ◎「無言清掃」ができている生徒は 85%で目標値の[80%以上]を上回った。 ◎「時と場に応じたあいさつができている」生徒は 92.9%で目標値の[80%]を上回った。
	基礎･基本となる健やかな体の育成	・規則正しい生活習慣が身に付いた生徒の育成	・体育授業の充実と部活動の活性化を図る。 ・特別活動を通して、生活リズムを崩さない取り組みを行う。	4 3 4	◎今年度は新体力テストが全国で実施されなかったが、本校で実施したテストと昨年度の全国のデータを比較したところ、「体力テストにおいて全国平均以上の項目 70%以上」の目標に対し、結果は 71%と目標を上回った。 ・「体力を高めることを意識しながら生活している」という項目に対する肯定的回答は 82.9%「生活リズムをよりよくすることを意識しながら生活している」生徒は 82.1%で目標値の[85%]をわずかに下回っている。 ・「休まないこと・遅れないことを意識しながら生活している」94.2%「授業・掃除・学活等の開始時刻を守っている」94.7%「身だしなみ（服装・頭髪）のルールを守っている」98.9%と、全ての項目で目標値の[90%]を上回った。

達成値 ＝ 肯定的評価　和／回答数 ×100（%）
達成度 ＝ 達成値 ／ 目標値 × 100（%）

〔自己評価〕　4：100 ≦　　3： 80≦　＜100
2： 60 ≦ ＜80　　1： ＜ 60

◎は府南学園共通項目